

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

古川 英子

実施月日	令和7年1月14日		
実施時間	13時00分～18時00分		
調査先	九州・沖縄防衛議員連盟		
調査所在	宮崎観光ホテル		
調査の目的	九州・沖縄防衛議員連盟連絡協議会		
調査先担当者	山崎 幸二 氏 防衛省顧問（前幕僚長）		
内容・結果等	1. 講演「我が国の平和と安全を守る ～防衛力の抜本的強化について」		
	自衛隊・防衛問題に対する世論調査など（自衛隊の規模を増強した方が良いH3年8%		
	⇒現在42%、縮小した方が良い20%⇒現在4%、国の防衛について教育の場で取り上げる		
	必要がある。S53年48%⇒現在89%		
	我が国を取り巻く安全環境（ロシア・中国・北朝鮮等の脅威）		
	国家安全保障戦略など安保三文書等に基づく防衛力の抜本的強化		
	2. 訓練視察 新田原航空自衛隊基地		
	F14機の緊急発進状況について整備から発進まで		
	まとめ；講演では日本が他国からの脅威を受けていることを切実に感じることができた。		
	日米安全保障条約も現状ではどこまで守れるのか不明瞭ではないかと思う。新田原基地で		
上記活動に要した経費	爆音の中飛んでいるF15機を目前にした。F15機には大きなタンクローリー1台半のガソリンが		
	掲載され領空侵犯等の場合緊急発進され本当に大変な危険な任務であると痛感した。		
	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 （ 円 ）
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費	レンタカー・ガソリン代	11,053
宿泊費	ビジネス宮崎ロイヤルホテル	6,800	
合 計			17,853

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること